

学生対象企画

関西の学生による 復興支援活動交流会

ファシリテータ: 関西my do girls

(甲南女子大、同志社女子大、奈良女子大等の学生で構成)

日時: 3月9日(日) 10:00~12:30

会場: 梅田スカイビル タワーウェスト36階

●協力団体: 関西my do girls

学生による復興支援について、これまでの取り組みや成果、今後の活動について悩んでいることなどをワークショップ形式で語り合います。一方的な事例発表ではなく、相互の交流を目的にしたコミュニケーションの時間をたっぷり用意していますので、名刺やパンフレットをたくさん持参してください!

[主催・問合せ] ダイバーシティ研究所

TEL.06-6390-7800

Email:office@diversityjapan.jp



関西に避難されている方応援企画

避難者のつどい in KANSAI 語らいテンコ盛り!!

日時: 3月9日(日) 10:00~11:30 (受付9:30~)

会場: 梅田スカイビル タワーウェスト36階

進行: 石田 易司 (大阪市ボランティア・市民活動センター 所長)

毎年、関西へ避難されている方々の情報交換やつながり作りの場として開催している交流会です。今年は子育て・方言・お笑いなど、楽しいトークテーマから自由に選んで語ってもらえます。また、生活・就労などの相談ブース、ハンドケアが受けられる癒しブースもあります。子どもを預けて、ゆっくりとお楽しみください。

避難者
限定

事前申込必要
(保育希望を含む)



[主催・問合せ] 大阪市社会福祉協議会 大阪市ボランティア・市民活動センター
(担当: 河崎、椋木) TEL.06-6765-4041

E-mail: imonikai@osakacity-vnet.or.jp

■協力(50音順): ありがとうの木を育てようの会 / 大阪弁護士会 / 岡本(株) / (社)健康栄養支援センター / (社)子ども情報研究センター / サロンいろり座 / 市民フォーラムおおさか / (特)シンフォニー / 田辺三菱製薬(株) / ヒルトン大阪 / (特)フードバンク関西 / (株)米朝事務所 / (特)みらいず / (株)ユー・エス・ジェイ / 連合大阪

来場者交流企画 & ボランティア

本イベントは、企画、運営などが多くのボランティアの手によって支えられています。当日は、来場者の皆さんが少しでも交流できるための企画を実施。イベント全体のボランティアコーディネートは、大阪ボランティア協会が担当します。



[問合せ] (福)大阪ボランティア協会 TEL.06-6809-4901

「事前申込み必要」の企画の詳細は、
ウェブサイトをご覧ください。

<http://www.311-kansai.com/>

全体企画
問合せ

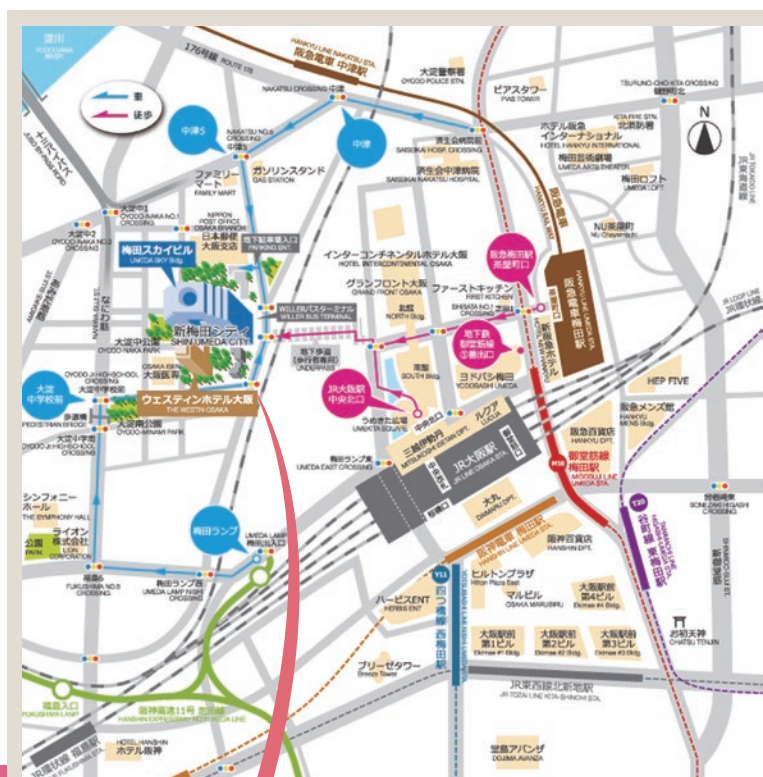
社会福祉法人 大阪ボランティア協会

「3.11 from KANSAI 2014」係

〒540-0012 大阪市中央区谷町2丁目2-20 2階

TEL.06-6809-4901 FAX.06-6809-4902

Eメール office@osakavol.org



■アクセス

JR大阪駅(徒歩10分)

地下鉄梅田駅(徒歩10分)

阪急梅田駅(徒歩10分)

阪神梅田駅(徒歩13分)

ワンダースクエア
タワーウェスト
スペース36

震災復興応援イベント

3.11
from
KANSAI

3.11 from
KANSAI 2014

～いま、ともに～

「忘れない」

復興活動はこれからも続く。

「おたがいさま」

阪神・淡路大震災を知る関西。
困ったときはおたがいさま。

「関西でできること」

関西だからこそできる
ことを考える。

入場無料

2014年 3月9日(日)
10時~16時30分

梅田スカイビル

(大阪市北区大淀中1丁目1-88)

JR大阪駅、阪急・阪神・地下鉄梅田駅
から徒歩10分

「3.11 from KANSAI 2014」の
強化テーマ: 「いま、ともに」

被災された方、避難された方、ボランティア、支援団体、企業などの立場を超えて、3年経った「いま」こそ、「ともに」汗をかき、ともに笑い、ともに未来を見据えられる時間と場をつくることをめざします。

3.11 from kansai

検索

【主催】 3.11 from KANSAI 実行委員会

構成団体: (福)大阪市社会福祉協議会 / 近畿ろうきんNPOパートナーシップ制度 / ダイバーシティ研究所 / (特)遠野まごころネット / ミナナDEカオウヤ / (特)ユースビジョン / (福)大阪ボランティア協会【事務局】

【運営協力団体】 (特)トゥギャザー / (株)PRリンク

【協賛企業】(50音順) 大阪ガス(株) / 近畿ろうきん / 近畿ろうきんNPOパートナーシップ制度 / サントリーホールディングス(株) / シャープ(株) / 住友生命保険(相) / 積水ハウス(株) / 積水ハウス梅田オペレーション(株) / 大日本印刷(株) / 大日本住友製薬(株) / トップツアーズ(株) / NEXCO西日本グループ / 不二製油(株) / 産経新聞社 / センコー(株) / 全労済アシスト(株) / 阪急電鉄(株) / 阪神電気鉄道(株) / (株)PRリンク

【後援】 公益社団法人関西経済連合会、一般社団法人関西経済同友会

東日本大震災から3年をむかえ、東北や関西で避難生活をされている方々の暮らしは徐々に落ち着きを取り戻しつつあると言われます。一方で、関西で生活していると、東北の様子は十分に伝わらず、また、関西の避難者が抱えている課題も、あまり知られていない現状があります。「いま」こそ、「ともに」汗をかき、ともに笑い、ともに未来を見据えることをめざす震災復興応援イベントです。

イベント企画



＊イメージ画像(実際の出店者、提供メニューとは異なります)

- 出店予定(50音順):HTS／クイントカント／さくらぐみ／天馬らあめん／トラット リア クロチェッタ／ピストロ デ シュナパン／マツケン食堂／METZGREI KUSUDA メツゲライ クスダ／La・Risata／ル・シュクレ・クール／Restaurant MOTOï／ワインショップ FUJIMARU
- ＊やむを得ない理由により、出店者変更になる場合がございます。
- ＊提供メニューは実店舗とは異なります。

- 主催:3.11 from KANSAI 2014実行委員会
- 協力:NPO法人essence(エッセンス)
NPO法人 被災地支援団体aoSORAnt(あおぞらん)

関西と東北をつなぐ青空レストラン

日時:3月9日(日) 10:00~16:00
会場:梅田スカイビル1階 ワンダースクエア

東北の復興にひと肌ぬぎたいと、イタリア料理、フランス料理、ラーメン店など、関西の人気店のシェフたちが結集。心の底から温かくなる料理を作ります。メニューなどのアイデア出しには関西に避難されている避難者の方々も参加。東 北らしい食材や料理法を取り入れた、一日限りの限定コラボメニューをみんなで 一緒に楽しみましょう。



[問合せ]ミンナDEカオウヤ(株式会社インサイト:窪)
TEL.06-6449-5115

イベント企画

ありがとうの木を育てよう
～笑顔伝えるメッセージ～

日時:3月9日(日) 10:00~16:30
会場:梅田スカイビル

- 主催:ありがとうの木を育てようの会 × 学生通信社
- 協力団体:(株)PRリンク

関西に避難してきた私たちは地域や企業の皆さまからたくさんのご支援をいただきました。皆さまに笑顔で「ありがとう」と言えるようになった今だからこそ伝えたいメッセージを、葉っぱに込めて木のモニュメントを作ります。また、学生通信社とコラボし、学生ならではの視点で支援者と避難者の声を記事にして届けます。



[問合せ]ありがとうの木を育てようの会
Eメール:arigatounoki0309@yahoo.co.jp

物販、展示・活動紹介ブース

日時:3月9日(日) 10:00~16:00
会場:梅田スカイビル1階 ワンダースクエア

- 出展団体(50音順):(株)インサイト／生活協同組合おおさかパルコ／大阪府生活協同組合連合会／関西 my do girls／(社)健康栄養支援センター／(特)さをりひろば／(株)福市／積水ハウス(株)／(特)トゥギャザー／(特)遠野まごころネット／日常生活支援ネットワーク「パーティ・パーティ」／ラブギャザリング／連合大阪

ブースにて、東北支援を支える復興商品や飲食などを開催します。

- 「伝える」
復興活動団体の紹介ブース
- 「支える」
復興商品や東北物産・飲食、東北観光や復興活動団体への参加情報など



[主催・問合せ]ミンナDEカオウヤ
(株式会社インサイト:野田)
TEL.06-6449-5115

刺し子の実演／まめぶ汁／手記の朗読

岩手のお母さん家

震災の語り部:まごころ＊花プロジェクト
花っ子隊(岩手県鶴住居仮設住宅)
越田 信子さん、佐々木 政子さん
手記朗読:住田 功一、竹房 敦司ほか

日時:3月9日(日)
1回目12時~ 2回目13時半~
3回目15時~ 各回約40分
会場:ミンナDEカオウヤ 梅田スカイビル店
(ガーデンシックス1階)

岩手県釜石市鶴住居仮設住宅。週2回、お母さんたちが集まって手仕事品を作っています。今回はその様子を大阪で再現! 岩手のお母さんの家に遊びに来たような温かい雰囲気の中で岩手県久慈名物のまめぶ汁とお漬物を食べながら、刺し子の実演をご覧いただき、震災当時のお話をうかがいます。プロのアナウンサーによる震災の手記の朗読もあります。「おがさんが待ってるよ! みんな、お茶っ子飲みに来て!」

- 申込:①メールによる事前予約(タイトルに「岩手のお母さん家」とご記入の上、氏名・年齢・人数・希望の時間・連絡先を添えてお申し込みください)
Eメール:tonomagokoro06@gmail.com
②当日参加可(定員になり次第締め切ります)
 - 協賛:生活協同組合おおさかパルコ／
- [主催・問合せ]NPO法人遠野まごころネット
TEL.06-7171-9424

入場料
1人
500円

(まめぶ汁1杯 漬物、お茶付き)
※小学校以下は入場無料
(まめぶ汁別料金)

支援者向け企画

シンポジウム
「東北の「今」と「未来」のために、
関西からできること」

- 登壇者:
- 村島 弘子さん(NPO法人移動支援Rera代表／宮城県石巻市)
震災を機に立ち上がったNPO法人移動支援Reraは、移動困難者への移動支援を担っています。
 - 櫛田 洋一さん(多賀城市市民活動サポートセンター スタッフ／宮城県多賀城市)
これまで県外からの支援の現地コーディネートや情報の発信、避難所調査などを実施。現在も仮設住宅の子どもたちの支援を継続中。
 - 山崎 勲さん(NPO法人シンフォニー代表／兵庫県尼崎市)
阪神淡路大震災を機に立ち上がった団体。震災後の仕事づくりの事業を開始し、現在も就労や起業支援等を実施。

コーディネーター:
●赤澤 清孝さん(NPO法人きょうとNPOセンター理事／NPO法人ユースビジョン代表)

東日本大震災から丸3年を迎え、関西では被災地の現状が伝えられにくくなっています。今回、被災地域の課題に取り組む現地の団体からゲストを迎え、被災地の現状や課題を伝えます。そして、これからも続く活動に、阪神淡路大震災を経験した関西だからこそできる、また、今だからこそ必要なサポートを考えます。

企業向け企画

シンポジウム
「民間連携による復興支援
～関西からの関わりを考える～」



登壇者:岡本 全勝さん(復興庁統括官)
小柳 治さん(日本政策投資銀行関西支店長)ほか
コーディネーター:田村 太郎さん
(ダイバーシティ研究所代表理事・復興庁上席政策調査官)

日時:3月9日(日) 13:30~16:30
会場:梅田スカイビル タワーウエスト36階
●協力:復興庁、関西経済同友会

復興庁による「新しい東北」プロジェクトや企業連携の事業紹介、支援に関わる企業からの現状報告を通して、被災地の現状や民間連携による取り組みを共有します。またこれからの支援のあり方について、ディスカッションや個別相談の時間を用意します。本格化する復興に向け、関西からできる「具体的な次の一歩」をみつけましょう!

[問合せ]ダイバーシティ研究所 TEL.06-6390-7800
Email:office@diversityjapan.jp